



EXPO
2025

2025年6月3日(火) - 10月13日(日)
大阪・関西万博 副都心会場
「ぜんぶのいのちと、
ワクワクする未来へ。」

未来を感じに来ませんか、
最先端のテクノロジーからだけでなく、
日本の伝統文化から。

伝統の中にある未来。

伝統文化未来共創Project

THE FUTURE
in TRADITION

日本経済新聞社主催

大阪・関西万博メディア協力催事

2025.6.3(Tue)-6.8(Sun)

会場

EXPO ホール「シャインハット」

ギャラリー EAST

ポップアップステージ南



伝統文化未来共創 Project 催事報告書

【主催】日本経済新聞社、(大阪・関西万博メディア協力催事)

【共催】伝統文化未来共創 Project 運営本部

【後援】日本商工会議所／日本商工会議所青年部／公益社団法人日本青年会議所／大阪府／大阪市／特定非営利活動法人きものを世界遺産にするための全国会議／一般財団法人民族衣裳文化普及協会／一般社団法人 MissSAKE／一般社団法人 HAPPY WOMAN／一般社団法人日本きもの連盟／一般社団法人 国際婚礼文化協会／大島紬美術館株式会社／Mrs&Mr of the Year／全日本刀匠会／樹徳高等学校／桐生第一高等学校／弓馬術礼法小笠原教場／大阪府商工会議所青年部連合会／公益社団法人全国社寺等屋根工事技術保存会

【共創パートナー】a-tune／学生団体 おりがみ／株式会社高松コンストラクショングループ／金剛組／NTT データヘルスケア共創ラボ／株式会社 Meta Heroes／一般財団法人民族衣裳文化普及協会／一般社団法人国際婚礼文化協会／大島紬美術館株式会社／Gift for Children／子ども万博／一般社団法人日本きもの連盟／一般社団法人 HAPPY WOMAN／株式会社 UNITED PROMOTION Mrs&Mr of the Year／五節句の会／一般社団法人日本寺子屋協会／公益財団法人大槻能楽堂／一般社団法人金剛会／茂山狂言会／大阪能楽大連吟／TOKIWA能／ナニワノヲト／特定非営利活動法人七五／MUGIC MOTION／REACH／ircam centre pompidou (フランス国立音響音楽研究所)／竹本織太夫

伝統文化未来共創Projectとは

伝統文化未来共創プロジェクトは EXPO2025 大阪・関西万博を好機とし
国際化社会の中で日本の伝統文化を日本と世界の架け橋とし
『持続可能で心豊かな未来へと貢献』すること
また世界に誇る日本の精神性や匠の技を脈々と次世代そして未来へと伝え継ぐと共に
伝統を時代が求める新たな形へと進化発展させ
『日本文化を世界文化へと発展させる』ことを目的として
これまで繋がる機会が少なかった伝統業界経済界、各業界の有識者
そして国内外の日本文化を愛する人々や日本の未来を担う若い世代が
『志』で繋がって未来文化を創るオールジャパンの有志団体です。

この度、日本経済新聞社様のご協力を賜り「大阪・関西万博メディア協力催事」への共催が決定
大変多くの伝統文化業界、文化人、経済人、学生団体も共創パートナーとして
ご参加を頂き万博最大級の文化催事へと発展いたしました。

日本文化を世界へ、そして次世代へと伝え継ぐ本プロジェクトに
ご協力いただきましたことを心より深く感謝申し上げます。

伝統文化未来共創Project実行委員会



OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO
2025

MEET ME AT
EXPO 2025!



伝統文化未来共創Project

**THE FUTURE
in TRADITION**

伝統の中にある未来

日本経済新聞社主催
伝統文化未来共創Project運営本部共催
大阪・関西万博メディア協力催事

2025.6.3(Tue)-6.8(Sun)

会場
EXPOホール「シャインハット」
ギャラリー EAST
ポップアップステージ南



主催者挨拶 【株式会社日本経済新聞社】

この度はEXPO2025大阪・関西万博メディア催事『伝統文化未来共創Project FUTURE in TRADITION 伝統の中にある未来』を開催できましたこと改めてお礼を申し上げます。本催事は各界を代表する伝統文化継承者、文化人の皆様に分野の垣根を越えて結集頂きました。

EXPOホール「シャインハット」で上演された「令和今昔四季物語絵巻」は、千年の時を超えて育まれてきた日本文化の真髄を一つの物語として紡ぎ出す壮大な舞台芸術作品として多くの方々にその価値と感動をお届けできたものと確信しております。

またポップアップステージ南、ギャラリーEASTにおいても多彩なプログラムが展開され、本物の日本の伝統文化・精神を体験できる貴重な場となりました。

開催にあたりご出演・ご奉仕をいただいた皆様、賛同者の皆様、ご協力・ご協賛をいただいた皆様ボランティアの皆様、プロジェクト事務局、博覧会協会、ほか携わるすべての皆様に感謝を申し上げます



日本経済新聞社
ライフ&キャリアビジネス
文化事業ユニット長 古谷 茂久

共催：伝統文化未来共創Project賛同者挨拶



賛同者代表
小笠原 清基
弓馬術礼法小笠原流
三十一世宗家嫡男

万博で日本伝統文化を紹介するという思いを持った数人から始まったプロジェクト。

最終的には1,000名近くの方々と共に達成することができました。

様々な伝統文化の継承者、経済界方々、多くの部分で支えてくださったボランティアの方々の日本の文化を繋げ、世界へと広げていきたいという思いがつながり、大阪・関西万博では実に多くの方々に観て、体験していただくことができました。

名目上としては本プロジェクトの代表となってはいますが、皆が並列で互いを尊重し助け 合った会であったからこそ、交わることの無かった方々と輪を広げるに至ったのだと感じています。

本プロジェクトが更に発展することを祈念しています。またご一緒できる日を楽しみにしています。



賛同者副代表
大倉 源次郎
【人間国宝】
小鼓方大倉流十六世宗家

「THE FUTURE in TRADITION」をコンセプトに、日本経済新聞社メディア主催事業として、日本の伝統文化をあらゆる世相に伝える様々な催しが三会場で開催されましたことは、感謝の念に堪えません。今回の万博に対し「大阪には笑いとか焼きしかない」「万博はIRの前座に過ぎない」といった声もありました。しかし、大阪はそのような場所ではないことを、根っからの日本人ならばわかっているのです。それは、6世紀に「和を以て貴し」と唱え、神仏習合の雛形を築いた聖徳太子の教えが、今も大阪に息づいているからです。今回の1週間の出来事の本意は、すぐに伝わるものではないかもしれませんが、しかし、仮想現実と映像が飛び交う現代に、文化を基盤とした人間力が最大に発信され、伝統文化にとって大切な事業が、民間の文化力によって結集された奇跡の時間でした。この奇跡が普段の生活文化の「当たり前」として持ち続けられる日本を取り戻す一歩となることを願います。只管感謝。



賛同者副代表
小野 真龍
天王寺楽所雅亮会理事長
(一般社団法人雅亮会代表理事)

このたび大阪・関西万博において、6月3日から8日までの伝統文化未来共創Projectの諸催事をつつがなく終わることができ、また、大きな成果を得られたことに安堵と感謝の念を深くしております。日本の伝統文化の未来を共に創っていく、という理念に共鳴しあった有志の活動が、伝統文化界をベースに経済界、次世代の若者たちへと大きく輪が広がっていき、万博の催事を通じて今後の活動の展開の基盤を築くことができたことは、まさしく神仏の配剤といえるでしょう。

おもえば、「共創」という理念は、事象を対立的にとらえるのではなく、人と自然と共生せしめ、神道と仏教を融和せしめた、日本人固有の思想と智慧の結晶ではないかと思えます。当プロジェクトの今後の共創の活動にも引き続きご支援賜りますことを衷心よりお願い申し上げます。

催事実績

この度、「伝統文化未来共創プロジェクト」は、2025年大阪・関西万博メディア協力催事の共催事業として、日本の伝統文化の美しさや可能性を日本全国、そして世界へと発信する文化催事を実施し、EXPO ホール「シャインハット」ギャラリー EAST、ポップアップステージ南の3つの会場を舞台に全国各地の文化人・団体が出演し、延べ約 90,000 名を超える来場者に日本の「美」と「智」を届けることができました。これもひとえに趣旨にご賛同いただきお力添えを頂きました皆様のおかげと心より感謝申し上げます。催事報告書を作成しましたのでご高覧ください。

催事実績

2025年6月3日-8日 来場者数延べ 90,000人・関係者総数1,700名（47都道府県・15カ国が参画）
着物着用関係者1,000名以上

1. EXPO ホール「シャインハット」 2025年6月3日・4日 延べ来場者数約 7000人以上

- ① Opening Reception 6月3日(国内外 15 カ国 /約1,700 名参加)
- ② 令和今昔四季物語絵巻 6月3日・4日(1日 2 回公演・合計 4 公演 / 観客数 5,000 名以上)
- ③ 全国各地の特選伝統工芸品物販（能登半島地震復興支援寄付付ゾーンなど）常設

2. ギャラリー EAST 2025年6月3日～8日 延べ 来場者数45,000 名

- ① ステージイベント（合計 22 の伝統文化・共創企画の公演を実施）
- ② 特別展示（金剛組による全国 47 都道府県の木を束ねた大黒柱・1970 年大阪万博で展示した樹齢 1,000 年の盆栽等）
- ③ 全国各地の特選伝統工芸品物販（能登半島地震復興支援寄付付ゾーン含む）

3. ポップアップステージ南 2025年6月3日～8日 19公演 延べ来場者数45,000 名

【奉仕者数・団体数】

出演団体等：67団体・890人 / 企画・設営・運営者等 17 団体・604 人

4. 能登半島地震復興支援寄付金 2025年6月3日～8日 145,178円

- ① 復興支援能登牛特製弁当企画
- ② 全国各地の特選伝統工芸品の能登半島地震復興支援寄付付ゾーン設置（シャインハット・ギャラリーEAST）

運営体制

役員 代表：小笠原 清基 副代表：大倉 源次郎・小野 真龍

EXPOホール「シャインハット」 令和今昔四季物語絵巻	リーダー：木村英智・幹事：中嶋夏月
ギャラリーEAST & ポップアップステージ南	リーダー：坂本尚志 サブリーダー：堀内菜々美 幹事：立石郁 幹事(6/7-8)：小川航典 サブ幹事：白数夏生・石田海
「KIMONO」PROJECT	リーダー：山岸莊汰 サブリーダー：小谷由美子 幹事：福留京子
「高砂を謡おう」PROJECT	サブリーダー：齊藤 信輔 幹事：阪本 龍太郎
47都道府県「大黒柱」PROJECT	リーダー：廣畑賢一・幹事：白数 夏生 サブ幹事：本多 学
運営ボランティア	リーダー：大内礼子・幹事：上野 聖真 統括：石川 遼・高松 弘泰・原田 翔平・星野 幹宏・松田 優一
広報チーム	リーダー：高木 マレイ・岩根えり子 学生リーダー：遠藤 なゆ 幹事：花柳 寿寛福 テーマ・コンセプト作成：小塚泰彦・ コンセプト作成サポート：本田勝之助
運営本部	企画統括：木村 麻子・廣畑 賢一 総務：岩根 えり子・本多 学・山岸 莊太 会計：吉川 正明 協賛：八木橋比佐樹 ボランティア：大内 礼子 佐藤 拓哉

賛同者

伝統分野（伝統文化業界・継承者）

※50音順・敬称略



【人間国宝】
井上流五世宗家(家元)
井上 八千代



【人間国宝】
小鼓方大倉流十六世宗家
大倉 源次郎



【人間国宝】
シテ方観世流能楽師
大槻 文蔵



弓馬術礼法小笠原流
三十一世宗家嫡男
小笠原 清基



天王寺楽所雅亮会理事長
(一般社団法人雅亮会代表理事)
小野 真龍



歌舞伎役者
六代目
片岡 愛之助



落語家
桂 吉坊



落語家
三代目
桂 春蝶



天道流第十七代宗家
木村 恭子



住吉大社 宮司
神武 磐彦



近衛家
三十二代当主嫡男
近衛 忠大



宝蔵院流高田派槍術
第二十二代 流派代表
駒喜多 学 重吉



【人間国宝】
シテ方金剛流二十六世宗家
金剛 永謹



【人間国宝】
大藏流狂言師
茂山 七五三



裏千家
第十五代前家元
千 玄室



武田流騎射流鎧馬
第四十五代 宗家師範
竹原宇治宿禰浩太惟愛



雅楽演奏家
作曲家
東野 珠実



歌舞伎役者
四代目
中村 鴈治郎



楽人
三石 貴之



山村流六世宗家
山村 友五郎

当プロジェクトの賛同者としてメッセージをお寄せ頂きました
香老舗松栄堂 畑正高様 令和7年8月8日逝去
裏千家 千玄室様令和7年8月14日逝去

万博期間中のご逝去を慎んでお悔やみ申し上げ、ご生前のご協力を心より感謝申し上げます。

賛同者

文化人 ※50音順・敬称略



河瀬 直美

映画作家



河森 正治

アニメーション監督・メカデザイナー



近藤 誠一

2010-2013年 文化庁長官／国際ファッション専門学校学長／(一社) TAKUMI-Art du Japon 代表理事



徳永 勇樹

Culpedia代表/東京大学先端科学技術研究センター連携研究員



畑 正高

香老舗 松榮堂 代表取締役



濱崎 加奈子

有楽斎弘道館 館長



藤本 杜介

大阪・関西万博会場デザインプロデューサー／藤本社介建築設計事務所 主宰



松岡 心平

能楽研究者 東京大学名誉教授



宮本 圭造

野上記念法政大学能楽研究所所長



茂木 仁史

国立劇場おきなわ調査研究員

経済界 ※50音順・敬称略



青木 仁志

アチーブメント株式会社 代表取締役会長 兼 社長 アチーブメントグループ CEO



麻生 将豊

麻生商事株式会社 代表取締役社長 / 2023年度公益社団法人日本青年会議所第72代会頭



惠南 敏弘

全国中小企業青年中央会 会長(令和4、5年度)



木村 麻子

令和5年度日本商工会議所青年部 会長



小西 毅

弁護士法人acp 代表社員弁護士 / 2024年度公益社団法人日本青年会議所第73代会頭



夏堀 将太郎

全国商工会青年部連合会 会長 (令和5、6年度)



本田 勝之助

日本通産認定統括プロデューサー



山中 哲男

経済産業省特許I-OPEN有識者委員 株式会社トイトマ代表取締役



吉川 正明

令和3年度日本商工会議所青年部 会長



吉田 大助

平成29年度日本商工会議所青年部 会長

共創パートナー・協賛・協力

【共創パートナー】

a-tune/学生団体おりがみ

株式会社高松コンストラクショングループ/金剛組/NTTデータヘルスケア 共創ラボ/株式会社Meta Heroes/一般財団法人民族衣裳文化普及協会/一般社団法人国際婚礼文化協会/大島純美術館

Gift for Children/こども万博/一般社団法人きもの連盟/一般社団法人HAPPY WOMAN/株式会社UNITED PROMOTION /Mrs&Mr of the Year/五節句の会/一般社団法人日本寺子屋協会/公益財団法人大槻能楽堂/一般社団法人金剛会/茂山狂言会/大阪能楽大連吟/TOKIWA能/ナニワノヲト/特定非営利活動法人七五/MUGIC MOTION/REACH/ircam centre pompidou (フランス国立音響音楽研究所)/竹本織太夫

【協力】

株式会社松枝衣裳店総本店/天王寺楽所雅亮会/株式会社CIRCLE/株式会社ボルボレッタ/松葉畳店(畳小物)/鈴木茂兵衛商店(提灯)/お茶染めWashizu(衣服・雑貨)/ぬり工房楽(輪島塗)/御菓子司 虎屋吉末(和菓子)/龍村光峯(錦織)/ハッピーリンク株式会社(久留米餅)/Noh Society(米国非営利団体)/慶應義塾ニューヨーク学院

【能登半島地震復興支援協力】まねき食品株式会社・令和7年度日本商工会議所青年部/キモノプロジェクトチーム
松葉畳店(畳小物)/鈴木茂兵衛商店(提灯)/お茶染めWashizu(衣服・雑貨)/ぬり工房楽(輪島塗)/御菓子司 虎屋吉末(和菓子)
龍村光峯(錦織)/ハッピーリンク株式会社(久留米餅)

【サポーター・協賛】

サントリーホールディングス株式会社

一般社団法人日本文化伝承協会/アチーブメント株式会社

桐生建設株式会社/中央商事株式会社/社会福祉法人白寿会/第一電設工業株式会社/ミタニ建設工業株式会社

株式会社吉田組/下岸建設株式会社/株式会社itsumo/発酵食堂/やまとグループ株式会社/鉄板居酒屋鹿禅/萩原株式会社/ポイット株式会社/株式会社コロナ/株式会社インターメスティックZoff/株式会社フジコー/一般財団法人 衆我財団/一般財団法人 池田隆政財団/株式会社ジェイシーシー/株式会社ヨックモックホールディングス/千房株式会社/株式会社播重/アマソラ/

株式会社シズテック/有限会社野中木工所/県央木材協同組合/長建木材供給株式会社/株式会社LTU/株式会社野村建設工業/株式会社相羽通建/株式会社坂田興業/有限会社川島組/株式会社グリーンセレモニー/特定非営利活動法人子ども支援ホーム/日本ファクター株式会社/有限会社トータルクリーンサービス/株式会社 佐野長不動産/株式会社岡部建設/共栄設備工業株式会社/株式会社花芳/有限会社長浜建設/株式会社中井建設/有限会社/宮城県南霊柩/千葉商店/有限会社 富士クリーン/竹駒寺/株式会社安藤醸造/株式会社 幾久屋/イーグルハウス株式会社/東和美装/トウインクル/ミズカラ株式会社/ツツラノフロンティア株式会社/有限会社島根環境保全センター/株式会社シブヤ/有限会社ワークス/有限会社ドリムプラン/株式会社シラス自工/株式会社CATV富士五湖/株式会社北都開発/株式会社サンテック/株式会社荳沼商事/むたホーム/むか新/協和総合管理株式会社/備前凸版工作所/eテック&リフォームオオタニ/三和塗装工業株式会社/アドバンスアイ株式会社
株式会社三洋航空サービス/大谷祥子/東 稔太/岡田 充貴/松野 弘行/坂久保工業株式会社/株式会社山信製作所/金子産業株式会社/株式会社オオミ建設/夏原工業株式会社/株式会社三陽/新潟地所株式会社/株式会社 小松電気設備/浜田ビルメンテナンズ株式会社/村上塗装工業株式会社/有限会社西川商会/ワンフォール株式会社/株式会社ユキ/株式会社山根商事/株式会社尾花/株式会社アンカーネットワークサービス/神戸の天然温泉 灘温泉/水野 正人/川淵 貴代/有限会社志津刃物製作所/原田電設/株式会社インテリアプラザノグチ/寺田建設工業株式会社/中静建設株式会社/三重県板金工業組合青年部/西川運送有限会社/しくマルハチ株式会社/蒲生農機サービス/株式会社タナベエナジー/細川木材株式会社/株式会社イメージ/株式会社ヤナギダ/けやき歯科医院/株式会社城南アクト/株式会社みつみ/有限会社渡辺自動車/株式会社シール片山/株式会社ユダ/有限会社テクノサービス/株式会社オービット/株式会社安全ガラス浜田/有限会社オートアンドパル/株式会社泉組/松村 義永/株式会社オオコーチ/合同会社ガラージ/株式会社 森下工務店/姫路新能奉賛会/安藤 猛/株式会社ストリングス/有限会社IT/西井戸 智子/有限会社カトウ住設

星野税理士事務所/株式会社アイヒューマンパートナーズ/株式会社プリントエ芸/永田渉税理士事務所/小口 美琴/大邊 知子/小磯 冨子/株式会社HYORYES/有限会社サトウ工業/森基礎工業株式会社/株式会社公安警備/株式会社ヤマジ/株式会社ツカダ/宮部建設株式会社/井島電気設備管理事務所/有限会社金子金蔵商店/おもてなしオーケストラ株式会社/第二十六代藤原兼房/株式会社フルータス/ブルデンシャル生命保険株式会社/第一生命 保険株式会社/有限会社森永オート商会/株式会社ハンドワークスエンジニア/飛騨屋社労士・行政書士事務所/有限会社川島建設/スタックオリジナル株式会社/ラウンジ・ハーヴェン/FUKUTA TIRE/株式会社甲英工業/株式会社東海工管/有限会社横山電業/株式会社エフケイ/酒やピック 関店/有限会社コバヤシヘティング/兼重刃物製作所/有限会社神谷鉄筋鋼業/株式会社中濃自動車学校/有限会社丸武建設/有限会社職人の店/ヘアサロン BLESSED/有限会社岡田木工製作所/株式会社藤井パレル/天草市商工会青年部/山村酒造合名会社/有限会社綱田牧場/有限会社 松枝自動車/お茶乃のぐち/岩崎工業株式会社/宇城市商工会青年部/株式会社フルージュ/宇土市商工会青年部/大樹生命保険株式会社 天草営業部/さくら保育園/株式会社協和/柳本工業株式会社/郷土芸能白糸町御神楽保存会/鉄屋商事株式会社/杉橋建設株式会社/八田建設株式会社/佐治タイル株式会社/ソエダ株式会社/高島法律事務所/有限会社白浜荘/丸菱製麺/株式会社山正/ワールドテック株式会社/有限会社河瀬織工所/国友工業株式会社/株式会社湖北製作所/有限会社小川ヤ/田中シムテック株式会社/ヨコハマタイヤ滋賀販売株式会社/株式会社旭ハウジング/ソニー生命保険株式会社/株式会社あおば/一級建築士事務所風露/江和社会保険労務士事務所/株式会社ピーエスジェー/アスミル特許事務所/炭火焼色とり鳥/いろは歯科/fef/心温屋/株式会社 京滋建設/滋賀環境衛生株式会社/株式会社きたなかつあーむ/ソニー生命保険株式会社/タワラ工業/千々和塗装/株式会社ボディーフットジャパン/有限会社プレイETT/有限会社シガオーターランバー/山下建設株式会社/大野板金/株式会社ソニー建設/房間商事/有限会社堰向管工事/有限会社割烹白山/合同会社五代農産加工/株式会社めじや倶楽部/株式会社水木精肉店/有限会社工藤工務店/有限会社平川浄化槽センター/モディ株式会社/せんだい建設株式会社/青森青年会議所青年部/有限会社ヤマカ夏堀塗装/有限会社三戸清掃社/株式会社キクチ製作所/小野住建/株式会社アップルランド南田温泉/有限会社入江ポンプ/ふるさと21/株式会社浜中土木/酒遊海峽省/弘前青年会議所/株式会社ナカムラ/株式会社ヘルシー加工センター/社会福祉法人優希会/湧水亭/有限会社吹越燃料/有限会社ナカムラベンキ/株式会社平野電設/社会福祉法人藤和会/NK金属株式会社/株式会社伊藤エージェンシー/株式会社 日翔/株式会社ホウエイコーポレーション/リスクマネージメント株式会社/株式会社ダイカリピング/有限会社いろは堂/有限会社勉強堂食品/株式会社ハビタット/halhalo media/株式会社笠井建材店/有限会社松島工芸社/株式会社魚勝商店/石州まるの姫食堂/山瀬観光有限会社/株式会社 井内/有限会社 岡山建設/誠建設有限会社/税理士法人 久米税理士事務所/株式会社エスディーセンター/株式会社アーキトップ/有限会社大城石材店/有限会社ベンシル倶楽部/一般社団法人キラニコ/株式会社北野商事/株式会社 E-max/土成運送/とちグルメ/有限会社鬼塚三喜商店/寺迫工業株式会社/国土建設株式会社/株式会社 ヤマダテニス企画/株式会社資源開発/株式会社ウメタ/株式会社 ウィンツーネット/HACHIコンサルティング株式会社/株式会社キーポイント/山東建築/株式会社丸山組/有限会社パナルック西山/有限会社井戸屋店/株式会社デジタル・ウント・メディア/BTV株式会社/株式会社ビーフ倉庫/株式会社タカ商/有限会社山下事務機/有限会社ニューバックとがし/有限会社米子報知機/株式会社モリックスジャパン/西日本環境設備株式会社/株式会社三協商会/有限会社レディス・グランドハウス/高井 雅彦/株式会社岩崎熱処理/フルタ水道設備/株式会社ハイクラウド/亀山電気通信/The Fool/スナック・メルシー/有限会社松林工務店/桃太郎製菓株式会社/株式会社成商/HKE合同会社/株式会社山道建設/有限会社セキヤドライクリーニング/株式会社福村鉄工所/釜淵造園建設株式会社/釜淵運送有限会社/有限会社八木橋建設/万年青園株式会社/株式会社石生企業グループ/株式会社太田中塗装/株式会社バセリー菓/株式会社 Galanos/株式会社岩岡/株式会社グローバルビュー/Caral/株式会社大志建創/株式会社種子/中居食品容器株式会社/株式会社外館電気/花の部屋ミル・ブーケ/株式会社LinkS/中畑鉄工所/有限会社ボディーション/町屋/長久保食品株式会社/有限会社中勇商店/まごころ工房株式会社/株式会社ロハス/丸憲運輸有限会社/東北建設株式会社/株式会社漆畑建築板金/上北木材/有限会社長沼自動車整備工場/有限会社ファッションプラザとが/ボディショップ中村/有限会社東北車輛/有限会社高村設計/秋寄良貴土地家屋調査士事務所/社会保険労務士・行政書士三浦恵理子事務所/ジュエルきしかわ/ミツコリズムダンス・スクール/パナソニックハウジングソリューションズ株式会社/株式会社 ライフプラステリア/有限会社新藤工務店/株式会社ケイネット/有限会社千ノ本石材/株式会社早稲田建設/ユカワ建設/株式会社堀口建築/大和自動車整備株式会社/有限会社社加工務店/株式会社戸川電工/株式会社ムラオ電設/株式会社末元住宅設備/有限会社東洋電気工業所/有限会社和気環境サービス/株式会社井原環境保全

Opening Reception

【 伝統文化未来共創 Project オープングレセプション 】

来場者数日本 47 都道府県・世界 15 カ国より1,700 名

伝統文化未来共創Projectの開幕を記念したセレモニーとして伝統業界、文化人、経済人、学生やボランティアの方々など、47都道府県、世界15カ国の日本文化を愛する人々約1,700名が集結。

日本の伝統文化の魅力や本質、そして世界最古の国家、日本が世界と次世代へと伝える人と自然の共生の智慧や調和と平和的精神など、持続可能で豊かな未来を創るために大切な智慧とメッセージを伝える場であるとともに伝統文化が日本と世界を繋ぎ、あらゆる世代の架け橋となる象徴的な場となりました。



賛同者代表 小笠原流三十一世宗家嫡男 小笠原 清基 挨拶



集合写真



開会・住吉大社様による祓の儀式



国内・海外来賓登壇



賛同者・大阪・関西万博会場デザイン
プロデューサー藤本 壮介 様ご挨拶



内閣官房参与 間宮 淑夫 様 ご挨拶



賛同者・大阪・関西万博テーマ事業
プロデューサー河森 正治 様 ご挨拶

Reception ご参加の主催者・賛同者

<主催>

日本経済新聞社ライフ&キャリアビジネス文化事業ユニット長 古谷 茂久

<伝統文化業界>

茶道裏千家教授 養和会代表 味岡 宗靖
京舞井上流五世家元 人間国宝 井上 八千代
小鼓方大倉流十六世宗家 人間国宝 大倉 源次郎
弓馬術礼法小笠原流 三十一世宗家嫡男 小笠原 清基
天王寺楽所雅亮会理事長（一般社団法人雅亮会代表理事） 小野 真龍
落語家・ナビゲーター 桂 吉坊
落語家 三代目 桂 春蝶
五摂家筆頭 近衛家 嫡男 近衛 忠大
宝蔵院流高田派槍術 第二十二代 流派代表 駒喜多 学 重吉
武田流騎射流鎧馬 第四十五代 宗家師範 竹原 宇治宿禰 浩太 惟愛
雅楽演奏家 作曲家 東野 珠実
楽人 三石 貴之

<文化人>

アニメーション監督・メカデザイナー 河森 正治
元文化庁長官 近藤 誠一
Culpedia代表/東京大学先端科学技術研究センター
連携研究員 徳永 勇樹
有斐斎弘道館 館長 濱崎 加奈子
大阪・関西万博会場デザインプロデューサー 藤本 壮介

<経済人>

アチーブメント株式会社 代表取締役会長兼社長
アチーブメントグループ CEO 青木 仁志
全国中小企業青年中央会 会長(令和4、5年度) 惠南 敏弘
令和5年度日本商工会議所青年部 会長 木村 麻子
令和6年度公益社団法人日本青年会議所 会頭 小西 毅
全国商工会青年部連合会 第25代 会長 夏堀 将太郎
日本遺産認定統括プロデューサー 本田 勝之助
令和3年度日本商工会議所青年部 会長 吉川 正明

Opening Reception

〈国内来賓〉

内閣官房参与 間宮 淑夫 様参議院議員 越智 俊之 様

日本商工会議所名誉顧問 大島 博 様

日本商工会議所青年部会長 小野 知一郎 様

全国商工会青年部連合会会長 小林 信作 様

住吉大社 権宮司 岡 康史 様

住吉大社 権宜 高階 知宜 様

住吉大社 権宜 武田 昌也 様

住吉大社 権宜 河野 光浩 様

株式会社高松コンストラクショングループ代表取締役社長 高松 浩孝 様

株式会社金剛組 代表取締役社長 大槻 純一郎 様

株式会社金剛組 棟梁 木内 繁男 様

全日本刀匠会 月山 貞伸 様

伝統工芸木炭生産技術保存会 藤元 優恵 様

特定非営利活動法人きものを世界遺産にするための全国会議議長 重久 様

一般財団法人民族衣裳文化普及協会 代表理事 原 茂利 様

一般社団法人日本きもの連盟 会長理事 奥山 功 様

一般社団法人国際婚文化協会 代表理事 安部 トシ子 様

大島紬美術館株式会社 代表取締役 肥後 勝代 様

一般社団法人HAPPY WOMAN 代表理事 小川 孔一 様

(株) UNITED PROMOTION/ Mrs Mr of the Yearオーガナイザー 西村 紗江子様

【47都道府県大黒柱プロジェクト】

〈共創パートナー〉

高松コンストラクショングループ

株式会社金剛組

〈代表世話人推薦人〉

全国中小企業青年中央会 会長 (令和4、5年度) 惠南 敏弘 様

令和5年度日本商工会議所青年部 会長 木村 麻子

弁護士法人acp 代表社員弁護士

2024年度公益社団法人日本青年会議所第73代会頭 小西 毅 様

全国商工会青年部連合会 会長(令和5、6年度) 夏堀 将太郎 様

〈47都道府県大黒柱Project代表世話人〉

宮城県 千葉 光 様/秋田県 安藤 雄介 様/栃木県 小林信作 様

群馬県 吉田 慶彦 様/千葉県 鈴木 照久 様/神奈川県 花岡 重徳 様

石川県 瀬上 博 様/山梨県 大谷 哲也 様/岐阜県 堀部 資宏 様

静岡県 杉澤 克久 様/三重県 柳本 秀人 様/滋賀県 芳田 真史 様

大阪府 本多 学 様/兵庫県 黒葛野 勇斗 様/和歌山県 辻川 大器 様

鳥取県 西川 朋宏 様/広島県 下岸 宏靖 様/徳島県 多田 義夫 様

香川県 青木 大海 様/愛媛県 中井 貴一 様/高知県 三谷 剛平 様

福岡県 瓜生 京平 様/長崎県 野中 哲也 様/大分県 廣畑 賢一 様

宮崎県 牟田 礎麗 様/鹿児島県 川崎 大輔 様

〈海外来賓〉

Brunei(ブルネイ)

Association of Young Entrepreneurs of Brunei Full Member Ms. Mai Duy
Nguyen Tran

Cambodia (カンボジア)

カンボジア若手起業家協会 副会長 Association of Young
Entrepreneurs of Cambodia Vice President Mr. Kimsuor Lay

France (フランス)

アクサ・ホールディングス・ジャパン株式会社執行役員 Executive Officer, Chief
Technology Officer AXA Holdings Japan Co., Ltd.

Mr. Nicolas Hebran

France (フランス)

アクサ・ホールディングス・ジャパン株式会社執行役員内部監査本部長 Corporate
Officer. AXA Holdings Japan Executive Officer, Head of Internal Audit Mr. Laurent
Mouchel

Laos (ラオス) 副会長 Young Entrepreneurs Association Laos : YEAL Vice

President Ms. Philaiphone vongpraseuth

Malaysia (マレーシア)

Malaysian Young Entrepreneurs Association: MAYA Founder & President Ms.

Deborah Melissa Bottreau

Myanmar (ミャンマー)

Myanmar Young Entrepreneurs Association : MYEA Board of Directors Mr. Thurane Aung

Philippines (フィリピン)

Philippines Young Entrepreneurs Association: PYEA Chairman Mr. Raymound

Joshua Tan

Singapore (シンガポール)

Singapore Young Business Leaders Network: YBLN Chairman, ASEAN Sub-comm Mr.

Theodore Khng

Taiwan(台湾) 台湾三三三青年企業家委員会

Young Entrepreneurs Group of Third Wednesday Club: TWC YEG Mr. Jay Thian

Vietnam (ベトナム) Vietnam Young Entrepreneurs Association:

VYEA Mr. John Tran

United States of America. (アメリカ)

Executive Officer, AXA Holdings Japan Co., Ltd. Chief Technology Officer Mr. Jason
Radnor

Vietnam (ベトナム) Vietnam Young Entrepreneurs Association: VYEA Mr. John Tran

CACCI アジア商工会議所連合会

Confederation of Asia Pacific Chamber of Commerce and Industry: CACCI President

Mr. Peter McMullin AM (オーストラリア)

YEGAP アジア商工会議所連合会青年部 アジア商工会議所連合会青年部会長

Mr. Hiromi Aoki (日本)

賛同者の中村 鷹治郎 氏、山村 友五郎 氏より心温まるメッセージ動画を本レセプションに寄せていただきました。

※本報告書では、来賓以外の出演者・協力者・賛同者等の氏名は敬称を原則省略しています。

運営本部



木村 麻子

株式会社PR 代表取締役
(一社)全日本伝統文化後継者育成
支援協会 代表理事



吉川 正明

株式会社イワサキ経営 代表取締役
株式会社アークウェルス 代表取締役



岩根 えり子

株式会社 デジタル・ウント・メア 代表取
締役
株式会社デジタル・アセット 取締役
株式会社全 取締役



八木橋 比佐樹

株式会社 協和 代表取締役
株式会社 プリント工芸 会長
テクト桐生株式会社 代表取締役専務



大内 礼子

人材開発・組織開発コンサルタント
立教大学 経営学部 BLP（ビジネスリ
ーダーシッププログラム）兼任講師
Gift for Children 運営事務局



廣畑 賢一

有限会社ワークス 代表取締役
株式会社スペクト 代表取締役
秘密基地 中津



佐藤拓哉

アローサル・テクノロジー株式会社
代表取締役



山岸 荘汰

学生団体おりがみ 代表



本多 学

有限会社本多衛生

【伝統文化未来共創Project運営本部】

<東京事務所>

〒107-0052 東京都港区赤坂8-13-19-406

（一般社団法人 全日本伝統文化後継者育成支援協会内）

<事務局>

〒410-0022 静岡県沼津市大岡984-1

イワサキ経営グループ内「伝統文化未来共創Project」担当 吉川

Email : heir@j-culture-expo.com

令和今昔四季物語絵巻

-Spirituality in Nature- Breathing over 1,000 years ～自然に宿る日本の精神～千年を超える伝統の息吹を今感じよう



2025年6月3日・4日、EXPOホール シャインハットにて全4公演を実施。四季の移ろいと祈りの心を描き伝統と生成AI演出が融合。総勢200名が出演し、5,000名超が来場しました。移り変わる日本の美しい四季に合わせて、時代を超えて日本人の心を育んできた神事や儀式を題材にした物語絵巻を創作。

一年を通じて行われる神事や儀式の中に息づく伝統芸能を、季節ごとの物語として連綿と構成し、参加者がまるで一つの壮大な絵巻を鑑賞するかのように、四季折々の伝統文化を一貫して体験できる場を創出しました。公演を通じ、各儀式の背景や意義を理解し、日本文化の全体像をより深く感じ取ってもらうことを目指しました。そして、日本の歴史や精神性を一体的に体験することにより、参加者に深い感動と共鳴をもたらしました。

開演前の楽屋の神事 ～鏡の間の儀式～



令和今昔四季物語絵巻の開演前に、『翁』の精進潔斎の総仕上げとも言える鏡の間の儀式が厳粛に執り行われました。

毎年の年初めに上演される天下泰平 国土安穩を祈る祝祭芸能としての『翁』は能楽師の中でも特に大切に扱われ当日の朝には水行を行い別火という家族とは食事を別に頂き出演までの間は世俗を離れた行動を取るように心がけます。楽屋には仮に設けた神棚に翁面を納めた面箱と御神酒、お米、お塩をお供えし、開演前には、翁、三番三の出演者一同がそのご撤饌を頂きます。今回、特別に撮影隊に入って頂き記録に残して頂きました。普段では見ることのできない鏡の間（出演前の出を待つ部屋）での光景です。

【特別寄稿】「和」と「輪」の精神—『令和今昔四季物語絵巻』の公演を見て—

賛同者 野上記念法政大学能楽研究所 所長 宮本圭造

2025年6月7日、8日の両日、大阪・関西万博のシャインハット会場で『令和今昔四季物語絵巻』と題する公演が行われた。

和歌や神楽などの日本の古い伝統に根差した歌舞をはじめ、神道・仏教・修験・武家の儀礼、雅楽・能楽・京舞をはじめとする華やかな芸能が、当代を代表する一流の演者・伝承者によって次々と披露され、イマジネーション豊かなプロジェクションマッピングの映像が背景を美しく彩った。

一年の四季折々の情景を絵巻物に見立てて舞台上に展開するという試みも大変興味深く、日本が生み出した多様な伝統の姿を分かりやすく伝える構成となっていた。公演はまず、大晦日の間の世界から始まる。そこに浮かび上がる鬼の姿。小笠原流追儼歩射式が弓矢によって邪気を払う。その混沌の中からやがて光が生まれ、能楽の『翁』が鼓の爽やかな音色とともに人々を祝福する。

これに続き、須佐男之命が詠んだという日本最古の和歌の披講の音が朗々と響き渡り、新年の始まりを示す。やがて季節はめぐり、生命の躍動を感じさせる能楽の『三番三（三番叟）』が、満開の桜の映像とリンクして展開する。

孟蘭盆の先祖供養の季節を描写するのは、薬師寺の僧侶による悔過供養の荘厳な読経の響き。そして、中秋の名月に照らされて舞う舞楽『蘭陵王』のダイナミズムが、映像に映し出される楽人の動きと重なり合いながら、会場いっぱいに広がる。

これに続くのは、舞楽とは対照に、抑制された動きの中に豊かな情感を感じさせる井上流の京舞『優文』。

黄金色に輝く稲穂のまばゆい映像を背景に、凜とした舞の所作が新嘗の実りを奏ぐ。

能楽『高砂』の清澄な謡は、一年の締めくくりと新たな年の始まりを予感させ、公演の最後には、法螺貝の勇壮な咆哮とともに山伏と巫女が登場し、所狭しと舞台上に立ち並ぶ白衣緋袴姿の巫女の群舞が、壮大なフィナーレを飾った。

今回の公演のコンセプトは「和」という一語に象徴される。日本の伝統文化は和漢の融「和」するところに始まり、舞楽や能楽の基盤にも神仏「和」合の思想が息づいている。多様な歌舞・儀礼・芸能が一同に会した『令和今昔四季物語絵巻』は、あらゆるものを結びつける「和」の精神の具現化に他ならない。

「和」はまた「輪」にも通じる。様々な国々のパビリオンを包み込む大屋根リングに面して立つ、これまた円形のシャインハット会場を舞台に行われたこの公演はまさに令「和」の今に相応しい企画であったといえるだろう。

万博協会によるダイジェスト映像はコチラ▶



令和今昔四季物語絵巻

大晦日：小笠原流追儼歩射式



弓矢の力で邪気を払い
人々の無病息災を願います。清められた幸大きな年を祈念します。

元旦：能『翁』奉納



天下泰平 国土安穩 此処に集まる人の幸せを願います。
それは世界の平和と安らぎを願う折りのひととき。

年始め：和歌披講 言霊の幸ふ国



神話に登場するスサノオノミコトが
詠んだ和歌の一番目の歌。人々の心
を磨き続ける神代よりの伝統です。

花見・種まき：狂言『三番三 鈴の段』



五穀豊穡 此処にいる人たちが力を合わせて大地を踏み固め五穀を育てます。
それは来年の為、いや未来の幸せの為にです。

盂蘭盆会：悔過と盂蘭盆会の祈り



ご先祖様と向かい合って日本の暑い
夏を過ごします。その間に太陽と恵
みの雨はしっかりと作物を育ててく
れています。

中秋の名月：住吉大社 親月祭 奉納舞楽『蘭陵王』



収穫を待つ稲穂は、秋の月に照らされて一日
づつ 更に美味しくなるのです。
神様、仏様に護られて……。

新嘗祭：『倭文』



今年の作物の恵みを、謹んで「お陰
様で」の心を神様にご奉告。感謝の
心を込めて舞うのです。

年納め：能『高砂』（仕舞）



歌の徳で心を磨いた老夫婦は生き神
様と生き仏様になりました。高砂の
神様は本当は直ぐそこにいらっしゃる
のですね。きっと。

世界平和への祈念：調和の精神 山の声と平和の風



金峰山寺の役行者様は神様、仏様と争うことは水を波だと言いつ争うことだと教
えてくださいました。大自然は神にも仏にもなられるのでしょうか。此処に居る
全ての人はお母様から産まれました未来を生み出す女性は世界平和の原点なの
です。

フィナーレ：礼に終わる



礼に始まり礼に終わる稽古によってご覧いただいた全ての伝統は人からひとへ
繋がりました。これまで伝えてくださった全ての人に感謝、これから伝えてく
ださる全ての未来の人に感謝。そして、私たち人間を生かして下さっている
大自然への感謝を込めて。

主な出演者 ※出演順

小笠原 清基（弓馬術礼法小笠原流三十一世宗家嫡男）
金剛 永謹（能楽金剛流二十六世宗家 人間国宝）
大倉 源次郎（能楽小鼓方大倉流十六世宗家 人間国宝）
近衛 忠大（五摂家筆頭 近衛家次期当主）
茂山 七五三（能楽師大藏流狂言方 人間国宝）
茂山 千五郎（能楽師大藏流狂言方十四世当主）
加藤 朝胤（法相宗大本山薬師寺 管主）

住吉大社
小野 真龍（天王寺楽所雅亮会理事長）
井上 八千代（京舞井上流五世家元 人間国宝）
大槻 文藏（シテ方観世流能楽師 人間国宝）
五條 良知（総本山金峯山寺管長）
巫女（一般社団法人日本文化伝承協会）
企画・制作協力：木村 英智

『47 都道府県』と『世界』を繋ぐ三大 PROJECT

～日本文化が世界と日本の架け橋に～

キモノプロジェクト

「KIMONO」PROJECT

世界に届けよう!きものが繋ぐ、文化と未来

「KOMONO」PROJECTは、日本の誇りであり、精神性の象徴である着物文化を日本と世界の架け橋とし文化人・経済人、あらゆる世代の人々が地域や立場を超えて繋がり、未来を共創することを目的として発足。

会期中に国内外から着物姿の参加者が集い、伝統文化の魅力と未来への可能性を発信しました。

6月3日は大阪万博期間中で最も多くの「きもの姿」が集まる特別な一日となり
着物着用の来場者792名、関係者を含め総勢1,000名以上の方々にご来場いただきました

【実施内容】

- 一、「人生に寄り添う着物ステージ」(レセプション内「KIMONO」PROJECTステージ)にて着物文化のメッセージを伝える
- 二、6月3日を「きもの日」とし、全国へ呼びかけ、約1000名もの着物ファンが着物姿でご来場
- 三、オープングレセプション参加の来賓への着物および着付
- 四、着物の着装をショーにして披露 6月3日(14:30～) ギャラリーEAST 特設ステージ
- 五、きもので万博参加フォトコーナーを設置 (6月3日～8日 開催)

実施内容 一



「人生に寄り添う着物ショー」

(オープングレセプション)

日本47都道府県・世界15カ国1700名が集ったオープングレセプションにて七五三・成人式・結婚式など、人生の通過儀礼に象徴する着物姿を披露。

日本の文化と人生観を表現したステージに加え、メッセージに思いを込めたストーリーで構成しこころ伝えた。人生を祝う「きもので高砂を謡おう」と題した来場者参加型の共創企画を実施しました。

「KIMONO」PROJECT 共創チーム

<KIMONO PROJECT>

- リーダー 山岸 荘汰 (学生団体おりがみ 代表)
- サブリーダー 小谷 由美子(国際婚文化協会監事)

<協力企業>

- 株式会社松枝衣装店/株式会社ボルボレッタ
株式会社CIRCLE

<共創パートナー> ※順不同・敬称略

- 学生団体おりがみ
- 一般財団法人民族衣裳文化普及協会
- 一般社団法人日本きもの連盟
- Mrs & Mr of the Year
- 特定非営利活動法人きものを世界遺産にする会
- 大島紬美術館株式会社
- 一般社団法人国際婚文化協会
- 一般社団法人HAPPY WOMAN

<事務局・サポーター>

- キモノプロジェクト事務局 福留 京子(国際婚文化協会理事)

<サポート員>

- 学生団体おりがみ : 永岡 大和
- 株式会社カーロカラ : 小西 裕太・河野 友香 鶴島 那映
- コクリエーションデザイン株式会社
小泉 典子 小島 雪絵・宮澤 来美 小口 美琴

『47 都道府県』と『世界』を繋ぐ三大 PROJECT

～日本文化が世界と日本の架け橋に～

キモノプロジェクト

「KIMONO」PROJECT

世界に届けよう!きものが繋ぐ、文化と未来

実施内容 二



6月3日「きもの日」に全国から800名が大集合！

各共創団体の協力をいただき美しい着物姿が万博会場のシャインハットを埋め尽くしました。

レセプション後も万博会場各施設を楽しみながら着物の美しさをアピールするなど楽しみながら着物をPRしていただきました。

実施内容 三

＜レセプション参加ゲストへの着物ご提供・着付＞

レセプション参加予定の国内・海外のご来賓に着物・着付を実施。

男性には黒紋付と袴(20名)・大島紬着物(3名)女性は大島紬着物(4名)を開会前に着付とヘアセットを提供、着物を着る機会を創出し「普段、着る機会の無い着物体験に、今後着る機会を増やしたい」と嬉しい感想をいただきました。

＜自分で着物を着れるようになろう体験＞

イベント前に着付け教室へ出向き、自分で着物を着れるように練習して頂きました。ボランティア参加者、レセプション参加者より10名が事前に習得を実現。参加者から大好評でした。自分で着付できるようになったことで今後も着物を着る機会も増やしてもらえたいことを期待したいと思います。



実施内容 四



＜十二単・着物の着付ショー＞

運営:一般財団法人民族衣裳文化普及協会

6月3日(14:30～) ギャラリーEAST 特設ステージ

留袖・振袖・花嫁掛下・十二単などの着付けを音楽に乗せて公開で披露。

約120名の来場者の方々が目の前で仕上がる伝統衣装の美しさに魅了されていました。

実施内容 五

＜きもので万博参加フォトコーナー運営 (6月3日～8日 開催) ＞

フォトブースにて、来場者が着物姿で自由に撮影できる

「フォトプロップス」コーナーを展開。

SNS投稿を通じ、日本文化を全国、そして世界へ発信する機会となりました。



『47 都道府県』と『世界』を繋ぐ三大 PROJECT

～日本文化が世界と日本の架け橋に～

日本には、1000年の時を超え
伝え継がれてきた美しいKIMONO文化があります

。愛する人々、そしてまだみぬ
子々孫々の幸福と繁栄を願い日々共にある
自然と対話し感謝の心を持って共に生きる
KIMONO文化は

日本人の美意識と、凜と生きる心
そして、生きとし生ける
全ての命輝く未来を寿ぐ祈りの文化です



着物ステージメイキング映像(約2分)▶



着物ステージ企画運営

プロデュース

小川 孔一 (一般社団法人HAPPY WOMAN)

企画構成・アートディレクション

ワキリエ (一般社団法人国際婚礼文化協会)

運営ディレクション

小谷 由美子 (一般社団法人国際婚礼文化協会)

背景映像・制作

コバヤシミホ / 益田 宏樹 (Smile DC)

背景映像・編集・音

楽制作小西 祐太

スタイリング監修

マドモアゼル ユリア

スペシャルゲスト

平原 綾香(一般社団法人日本きもの連盟 きもの大使)

写真撮影

小林 幹幸 (evergreen) / 美濃 剛 (80inc)

動画撮影・編集

次石 悠一 (Tomato Red Motions)

原 麻衣 (Tomato Red Motions) / 勝見 舜 (Tomato Red

Motions) / 玉川 雄也 (Tomato Red Motions)

ブーケ

蔦谷 剛光 (Tsutaya Design) 松坂 義則 (Tsutaya Design)

メイクアップ

池田 慎二 (TEAM IKEDA)

小坂 田彩香 (TEAM IKEDA) / 湯川 幸乃 (TEAM IKEDA)

ヘア

長田 博文 (Maage)

片岡 起久江 (Maage) / 朝野 志保 (Maage)

モデル

七五三: 脇 健一郎 / 脇 未知 / 脇 知矢 / 脇 望緒

元服: 近藤利樹

振袖: Meidy Tian (Models) / 松本 レナ (DIVA) / 古河 真奈 IVA)

白無垢紋服: 佐藤 真瑚 / 森 大空

色打掛: 藤本 薫 (SOS model agency)

衣裳協力

弓馬術礼法小笠原流 / 松枝衣裳店 / タカミブライダル / トリートドレッシング / NUMBER5

衣裳小物協力

栗原 宏予 (つまみ細工 | すずまち / 一般社団法人 TSUMAMIZAIKU JAPAN) ポルボレッタ (髪)

着付け

一般財団法人民族衣裳文化普及協会 / ポルボレッタ(花嫁)

衣裳サポート

川島 あずさ (タカミブライダル) / 安藤 志保子 (Smile DC)

KIMONO PROJECT 事務局アシスタント

福留 京子 (一般社団法人国際婚礼文化協会)

河野 友香 (カーロカーラ) / 鶴島 那映 (カーロカーラ)

<順不同・敬称略>

<順不同・敬称略>

『47 都道府県』と『世界』を繋ぐ三大 PROJECT

～日本文化が世界と日本の架け橋に～

「高砂を謡おう」PROJECT

一流の能楽師たちと謡曲を未来繋ごう

本プロジェクトでは、和装でご来場いただいた参加者と共に

謡曲『高砂』を謡う体験を通じ伝統文化と観客が一体となる場を創出しました。

また和装での来場を促し万博会場に華やかさを添えるとともに『高砂』を共に謡う楽しさや美しさを広く発信

能楽という日本の伝統芸能を体験・参加型の文化交流の場として紹介しました。

実施内容

1. EXPO ホール（シャインハット）での共演 （6月3・4日）

レセプションと『令和今昔四季物語絵巻』内において、プロの能楽師と来場者が共に『高砂』を謡う場面を1日2回上演

2. ポップアップステージ南・ギャラリーEAST での体験プログラム（6月3日～8日）

毎日午後2時前後に能楽師による指導・説明とともに、来場者とともに『高砂』を謡ワークショップを開催



観世流をはじめとする謡曲の各流儀、御宗家の推薦を頂き能楽五流義（観世・宝生・金春・金剛・喜多）による協力体制が実現し能楽囃子方の皆様や若手の能楽囃子ユニット「ナニワノヲト」さんの演奏と、ワークショップによって6日間、「高砂を謡おう・能楽囃子」を盛り上げ、能楽界にとって新たな風を感じさせる貴重な共創の場となりました。また、ニューヨークからの参加者は『高砂』をテーマに、国境や文化を超えて平和と共生のメッセージを動画で発信しました。また、万博会場では高砂市から都倉達殊市長にご臨席いただき、『高砂』のルーツをご紹介いただくとともに、自らもステージで謡を披露し能楽師や会場の皆さまと共に『高砂』を謡う場面もありました。世界と地域それぞれから、文化の魅力と平和への想いを届ける場となりました。この会場は、大阪湾の西の海を望む場所にあり、古くから多様な文化や人々が行き交った地でもあります。その海は、謡曲『高砂』に詠まれる播磨の高砂神社から大阪住之江の住吉大社までの船路を象徴しています。この舞台上、六日間にわたり、多くの来場者が心一つにして『高砂』を謡いました。さらに、アメリカの謡の仲間たちからも、リレー形式で謡う動画が寄せられ、国境を越えたつながりを示す象徴的な取り組みとなりました。

『ニューヨークから世界へ - 謡でつなぐ 平和への祈り』 From New York to World - Chanting Noh for Peace



『わたしたちの未来へ ニューヨークから高砂を謡う』 To Our Future - From New York Chanting Noh



【出演者】

能楽五流儀のシテ方・囃子方を含むプロの能楽師が出演

観世流：齊藤 信輔、深野 貴彦、松野 浩行、樹下 千慧、今村 哲郎
宝生流：辰巳 孝弥、辰巳 大二郎
金春流：金春 穂高、金春 飛翔、金春 嘉織
金剛流：宇高 竜成、宇高 徳成、山田 伊純
喜多流：高林 呻二、高林 昌司

能楽囃子方（順不同）

笛：野口 亮、貞光 訓義、赤井 要佑、貞光 智宣*
小鼓：成田 奏*、荒木 建作、久田 陽春子、清水 皓祐
大鼓：山本 寿弥*、守家 由訓、森山 泰幸、辻 雅之、大村 滋二
太鼓：中田 一葉*、上田 慎也、中田 弘美

* 能楽囃子ユニット「ナニワノヲト」メンバー

【協力】

福王流 江崎 欽次郎

【共創パートナー】

公益財団法人大槻能楽堂
一般社団法人金剛会
茂山狂言会
大阪能楽大連吟
TOKIWA能
ナニワノヲト

【推薦者(五流宗家)】

観世流二十六世宗家 観世 清和
宝生流二十世宗家 宝生 和英
金春流八十一世宗家 金春 憲和
金剛流二十六世宗家 金剛 永謹
喜多流宗家 預り 友枝 昭世

福王流十六世宗家 福王 茂十郎
下掛宝生流宗家 宝生 欣哉
高安流

【ニューヨーク謡映像出演者】

Noh Society (米国非営利団体)
慶應義塾ニューヨーク学院

『47 都道府県』と『世界』を繋ぐ三大 PROJECT

～日本文化が世界と日本の架け橋に～



47都道府県「大黒柱」PROJECT

世界最古の金剛組の匠技で全国の想いを一つに!

～世界最古の金剛組と47都道府県代表世話人の力と想いが一つに～

「大黒柱」PROJECTは、地域を根ざす伝統文化を世界へそして次世代へと伝え、その価値と豊かさ、そして美しさを継承することを目的として、「伝統文化未来共創Project」の特別企画として立ち上がりました。

このプロジェクトは、1,000年を超える歴史を持つ世界最古の建築会社であり、聖徳太子が四天王寺を建てる際に組織された「金剛組」と、株式会社高松コンストラクショングループ、さらに経済分野の賛同者や47都道府県の地域の未来を担う47人の青年リーダーたちが代表世話人となって始まった有志の取り組みです。

47都道府県それぞれの地域で育った『木』を集め、金剛組の匠の技で束ね、催事のシンボルとして「大黒柱（束柱）」の舞台を創り上げました。この舞台は千年檜や千年杉が枯渇する現代、間伐材を接着剤を使わずに寄せ木造りの技法で組み上げ千年檜や杉に匹敵する強度を実現した「束柱」を能舞台風に四隅を囲んだ構造です。会期中舞台では能や日本舞踊などの演舞や様々な文化的イベントを開催。47都道府県の人々の想いで生まれたこの共創チャレンジは大変多くの反響を生みました。



PROJECT を通じ貢献したい5つのこと

- 1 どのような困難や逆境があっても『諦めず、自らが新たな価値を創出』し続ける心のあり方
- 2 47都道府県オールジャパンで『ワンチーム』となって創り上げる『共創体験』を創出する
- 3 ~66%森林大国日本の森は荒れている~『森林資源』の循環と重要性を学ぶ機会の創出（リーダー育成）
- 4 『伝統業界』と『経済・社会・あらゆる世代』との繋がりを創出する
- 5 『全国の有志・リーダーのコミュニティ形成・交流の機会』を創出する

『47 都道府県』と『世界』を繋ぐ三大 PROJECT

～日本文化が世界と日本の架け橋に～

推薦人

全国中小企業青年中央会会長(令和4,5年度)
令和5年度日本商工会議所青年部会長
2023年度公益社団法人日本青年会議所会頭
全国商工会青年部連合会会長 (令和5,6年度)

惠南 敏弘
木村 麻子
小西 毅
夏堀 将太郎

大黒柱 PROJECT47都道府県 代表世話人

(敬称略・順不同)

【北海道】西尾 広美	【滋賀県】芳田 真史
【青森県】後藤欣司	【京都府】伊住 公一朗
【岩手県】坂久保 了	【大阪府】本多 学
【宮城県】千葉 光	【兵庫県】黒葛野 勇斗
【秋田県】安藤 雄介	【奈良県】田中 曜平
【山形県】船山 宏和	【和歌山県】辻川 大器
【福島県】菅野 昭則	【鳥取県】西川 朋宏
【茨城県】笹島 征太郎	【島根県】高野 公愛
【栃木県】小林 信作	【岡山県】戸川 敬之
【群馬県】吉田 慶彦	【広島県】下岸 宏靖
【埼玉県】田辺 直也	【山口県】石川 圭一
【千葉県】鈴木 照久	【徳島県】多田 義夫
【東京都】木村 麻子	【香川県】青木 大海
【神奈川県】花岡 重徳	【愛媛県】中井 貴一
【新潟県】吉田 謙佑	【高知県】三谷 剛平
【富山県】新田 洋太郎	【福岡県】瓜生 京平
【石川県】瀬上 博	【佐賀県】古賀 正大
【福井県】西村 昭宏	【長崎県】野中 哲也
【山梨県】大谷 哲也	【熊本県】安田 量寛
【長野県】堀内 和彦	【大分県】廣畑 賢一
【岐阜県】堀部 資宏	【宮崎県】牟田 礎麗
【静岡県】杉澤 克久	【鹿児島県】川崎 大輔
【愛知県】安江 陽	【沖縄県】具志堅 貴昭
【三重県】柳本 秀人	

世話人・協力者一覧

(敬称略・順不同)

【秋田県】藤井 哲也
【宮城県】福田 敬、高嶋 啓佑
【群馬県】川島 将史
【埼玉県】境 亮一、内田 剛史、近藤 昭彦、石川 哲也
【千葉県】千原 清之、早川 剛史、望月 大輝、片野 裕也、薦岡 利光
小出雄太、柳 毅一郎、宮田 兼太郎、小金 篤史
【山梨県】白須 一政、武川 哲也、萱沼 孝夫
【長野県】橋爪 明日香
【岐阜県】藤田 豊和、佐藤 正博
【滋賀県】小島 達也、津田 寛介、押谷 優助、珠玖 成生、遠塚 茂樹
増田 孝、橋本 一幾、中島 俊明、西川 将平、北村 拓士、松原 雅典、
松尾 幸治
【広島県】土井 健嗣、橘 義昭、
【徳島県】井内 高志、小倉 理良、北野 将庸
【高知県】山中 智貴
【福岡県】鬼塚 辰哉、泉 吉政、多田 啓、和田 龍暁
【宮崎県】山下 史洋、松田 将和、小田原 敦
【鹿児島県】宮田 順次、安田 将希、内村 悠馬

全国の想いを一つに



金剛組の匠の技

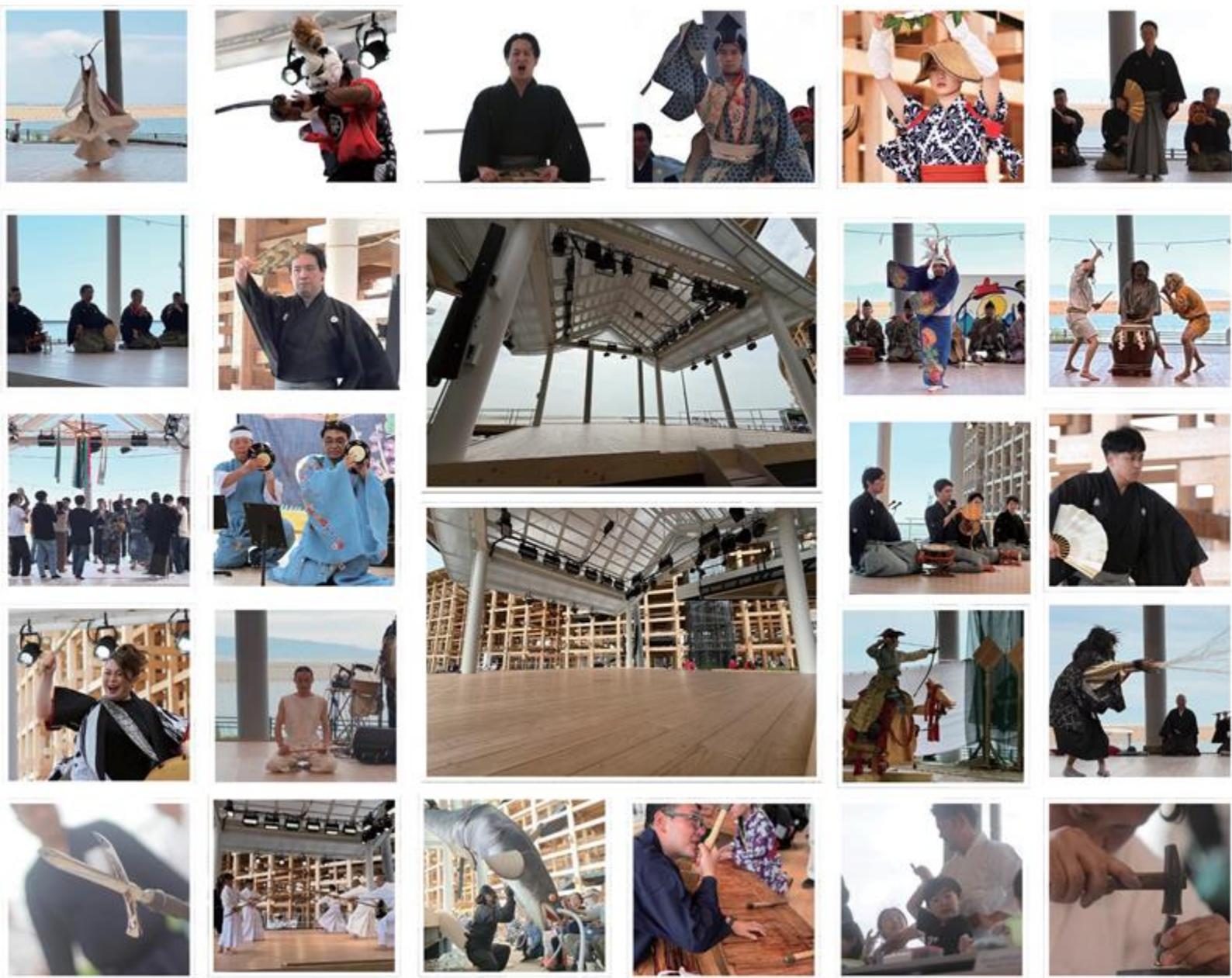


共創パートナー



ポップアップステージ南

＜テーマ＞Touch the Breath
 伝統文化の「息づかい」に触れよう



左上より

神儀古舞、京都鬼剣舞、万博で高砂を謡おう！（金剛流）、談山能奉納『翁』、御田植え祭、万博で高砂を謡おう（宝生流）(観世流)&能楽囃子、こきりこ節、御陣乗太鼓、拝殿踊り、石垣島登野城 大胴・小胴・太鼓の段のもの、ナニワノヲト、万博で高砂を謡おう！（金春流）、山中 裕貴×太鼓一座 縁、NEO KAGURA、弓馬の体験・木馬×VRの体験、嵯峨大念佛狂言『土蜘蛛』、槍術・体験ワークショップ、東野 珠実 音楽 子どものための創作伎楽 Co-GIGAKU『鯨しづめ』道行、檜皮葺ワークショップ、金属磨き・銘切ワークショップ

ポップアップステージ南では、Touchi The Breath・伝統文化の「息づかいに触れようをテーマに、「日本文化の多様性の中にある共通性を見つけてもらう」ことを目指して全国各地から集まった出演者の皆様にご登場いただきました。

能舞台風のステージで繰り広げられた公演はいずれも日本の精神性を体現する特別なものです。

石垣島登野城 大胴・小胴・太鼓の段のもの



1609年に薩摩が琉球を支配下に置き琉球を守りつつ、日本からの伝統文化が海を越えて伝わり400年の時を経て再び大和の地、大阪での初演奏です。

山中 裕貴×太鼓一座 縁（太鼓）



様々な種類の和太鼓による重層的な演奏を山中 裕貴×太鼓一座縁が披露。創作の息吹と河内音頭などの伝統芸能を織り混ぜ、躍動感あふれるリズムと打ち込みの力強さ、緻密に構築された構成美と身体表現が織りなす演奏は、音と動きの一体となった舞台芸術として多くの観客を魅了しました。空気を震わす一打一打が、伝統と創造の狭間に生まれる新たな表現の可能性を浮かび上がらせました。

NEO KAGURA



南信州・天龍村大河内の「霜月神楽」、岩手県・田野畑村の「大宮神楽」、獅子躍、念仏踊りなど、日本各地の郷土芸能の稽古に参加し、新しく制作された創作神楽。現代アーティスト達による現代的表現の中で、伝統を生み出そうとする挑戦に、芸能が持つ神秘性を垣間見るステージとなりました。

嵯峨大念佛狂言『土蜘蛛』



国指定重要無形民俗文化財。無言劇で知られる嵯峨大念佛狂言は、狂言所作の概説のあと、演目『土蜘蛛』が演じられ、集まった多くの観客を魅了した。独特のリズムとジェチャーで観客を物語に引き込み、無言劇ならではの強みを活かし、世界に発信する機会となりました。

京都鬼剣舞



京都鬼剣舞は岩手県に伝わる伝統芸能「鬼剣舞」を継承している。天下泰平・五穀豊穡・疫病退散・先祖供養など、人々の様々な願いを込めて踊られる鬼剣舞。鬼のような面をつけて勇壮に踊るところから「鬼剣舞」と呼ばれるが、実は鬼ではなく仏。ケが抜かれるような爽やかな演舞で観客を魅了しました。

こきりこ節



平安中期に成立した「田楽」芸能の楽器（こきりこ・ささら・鍬金など）や笛・太鼓・小鼓を用いた演奏に、びんざさを手にした大きな踊りは観客を中世に誘いました。また、越中五箇山こきりこ唄保存会の岩崎喜平 会長によるお話や英語の解説、観客にびんざさを体験してもらいながらの再度の実演によって、国境を越えた人々が、さらにその世界の中へ浸るひとときを体感しました。

御陣乗太鼓



石川県無形文化財である、輪島市舟町発祥の「御陣乗太鼓」は戦国時代、半農半漁の村人が能登攻めの上杉謙信の軍勢から村を守るため、異形の姿で太鼓を打ち鳴らし、戦わずして退かせた事による。二度にわたる震災・豪雨災害を乗り越え、未来へ受け継がれる勇猛な太鼓と激しい所作に観客は圧倒され、能登への想いを深める舞台でありました。

拝殿踊り



中世の念仏踊りや風流踊りを汲み、江戸期に至り、お盆の四日間、夜を徹して踊り続ける徹夜踊りをはじめ現在も七月から九月にかけて三十数夜を踊る郡上踊り。郡囃会GUNSOKAI が、神社の拝殿に見立てた舞台の上に吊るされた切り燈籠を囲んで歌い舞い、見物人も巻き込みでの拝殿踊りは、舞台と客席が一体化した祭りの空間で満たされました。

神事・祭礼

「日本文化の多様性の中にある共通性を見つける」ことをテーマに全国各地から集まった出演者の皆様にご登場いただきました。

能舞台風のステージで繰り上げられた公演は、いずれも日本の精神性を体現する特別なものです。

神儀古舞



古代から伝わる言霊を現代に継ぐ「神儀古舞」。その言霊である、「まわりうた」を深結氏らが奉納。祈りの歌唱で神聖な時間を演出しました。

談山能奉納「翁」



精進潔斎の後に鏡の間に祀られた翁の面飾りの前で御神酒とお米、お塩を頂き一座建立の後に天下泰平、国土安穩を祈る能楽の翁がこの地にいる人を寿ぎ上演されました。使用された面は談山神社に伝わる翁面の原型とも言われる「摩多羅神面」を使用。荒ぶる神々を鎮める祈りの藝能が奉納されました。

御田植え祭



大嘗祭発祥の地・等彌神社宮司による祝詞奏上から始まり、作業歌や早乙女舞いなどが、農耕儀礼に沿って披露。夢洲の地に命が芽吹くよう、五穀豊穣を願い、早乙女達が稲を植える姿に、稲作文化が広がる、日本の原風景を、海外の方にも感じて頂ける時間となりました。

※ポップアップステージ南、ギャラリーEASTの司会進行は、各団体の関係者、または各分野の識者の方によって行われ、特別出演として大倉 源次郎氏、近衛 忠大氏、桂 吉坊氏にもご登壇いただきました。

ポップアップステージ南 出演者一覧

月日	No	公演・展示等一覧	出演者
6月4日	1	神儀古舞	深結
	2	京都鬼剣舞	京都鬼剣舞
	3	万博で高砂を謡おう！&ナニワノヲト	謡・舞：辰巳孝弥、辰巳大二郎、齊藤信輔、山田薫 笛：赤井要佑 小鼓：荒木建作 大鼓：辻雅之 太鼓：上田慎也 働：久田杏海
6月5日	4	談山能奉納「翁」	修祓：談山神社 翁：大槻文藏 千歳：大槻裕一 笛：相原一彦 頭取：大倉源次郎 脇鼓：清水皓祐 脇鼓：荒木建作 大鼓：辻雅之 太鼓：上田慎也 後見：赤松禎友、武富康之 地謡：林喜右衛門、 松野浩行、齊藤信輔、笠田祐樹、稲本幹汰 働：山田薫
	5	御田植え祭	斎主：等彌神社 佐藤高静宮司 副斎主：等彌神社 尾田交之禰宜 典儀：福岡住吉神社 系数 智子宮司
	6	万博で高砂を謡おう！&能楽囃子	謡・舞：辰巳孝弥、辰巳大二郎、齊藤信輔、山田薫 笛：赤井要佑 小鼓：荒木建作 大鼓：辻雅之 太鼓：上田慎也 働：久田杏海
	7	こきりこ節	越中五箇山こきりこ唄保存会
	8	御陣乗太鼓	御陣乗太鼓保存会
	9	拝殿踊り	郡囃会 GUNSOKAI
6月6日	10	石垣島登野城 大胴・小胴・太鼓の段のもの	登野城大胴・小胴・太鼓の段のものの保存会 大倉源次郎
	11	万博で高砂を謡おう！&ナニワノヲト	謡・舞：金春穂高、金春飛翔、金春嘉織 笛：貞光智宣 小鼓：成田奏 大鼓：山本寿弥 太鼓：中田一葉
	12	山中裕貴×太鼓一座縁（太鼓）	山中裕貴×太鼓一座 縁 宮本芳彦（株式会社宮本卯之助商店 代表取締役社長）
	13	NEO KAGURA	Torus Vil.
6月7日	14	万博で高砂を謡おう&能楽囃子	謡・舞：金春穂高、金春飛翔、金春嘉織 笛：貞光訓義 小鼓：清水皓祐 大鼓：守家由訓 特別ゲスト：都倉達殊（高砂市長）
	15	弓馬の体験・木馬×VRの体験	弓馬術礼法小笠原流 近衛忠大（特定非営利活動法人七五理事長）
	16	嵯峨大念佛狂言『土蜘蛛』	嵯峨大念佛狂言保存会
6月8日	17	槍術・体験ワークショップ	宝蔵院流高田派槍術
	18	東野珠実音楽 子どものための創作伎楽 Co-GIGAKU 『鯨しづめ』道行	大鯨：堀之内真平 笙・銅拍子：東野珠実 大箏・一の鼓：鈴木絵理 銅鑼：伊藤光波子 MC：桂吉坊
	19	檜皮葺ワークショップ	公益社団法人全国社寺等屋根工事技術保存会
	20	金属磨き・銘切ワークショップ	Gift for Children

-Cultural Sustainability-Breathing 1,000 years ahead ～伝統文化の持続可能性～千年先の未来の息吹を今感じよう



左上より、大黒柱PROJECT紹介、春花園BONSAI美術館の館長のお話、現代きもの披露（振袖・留袖・花嫁など）、万博で高砂を謡おう！（観世流）&能楽囃子、王朝装束「十二単」着装実演、素浄瑠璃、世界に誇る SAMURAI Spiritsが切り拓く未来、Breathing Media Projects ～Body as Traditional Media～、茶道体験、琉球舞踊の世界、日本舞踊 上方舞山村流、2025年 万博に足りないのは岡本太郎だ！『太郎と太陽と大』、上方落語と上方寄席囃子、Breathing Media Projects ～呼吸する伝統～、煎茶道の世界（煎茶のお点前披露・試飲）、留学生による日本古典舞踊公演、和楽器によるアンサンブル、～伝統文化からまなぶSDGsアクション～『絵本で知って万博で体感しよう』、びっくり体験！伝統の智慧と技 刀鍛冶『刀匠』トークイベント、子どものための創作伎楽 Co-GIGAKU『鯨しづめ』、高砂を謡おう！（喜多流）&能楽囃子 子ども体験能楽教室の発表会、山村流 芽吹きの子 子どもたちによる山村流日本舞踊の披露、南都楽所『春庭花』『蘭陵王』『納曾利』

ギャラリーEASTとポップアップステージ南は連携し、日本の伝統文化に体験と体感を通じて伝統の中にある未来を感じていただく場を創出。金剛組の束柱を活かしたステージを設置、全国各地の伝統文化や芸能音楽の舞台や伝統工芸品などの展示・販売など多様な日本文化と出逢う機会を創り出しました。

茶道体験



古儀茶道藪内流は、初代・藪内 剣仲を 流祖とし、西本願寺の庇護を受けて 400余年、古流の姿を守りつつ、利休時代の茶風を今に伝える武家茶道です。今回は、随竹庵七代 福田 龍庵が「一畳の中の万博」をテーマに世界各国の骨董品で点前座を設え、御菓子司・虎屋吉末の協力のもと、100 人超の国内外からの参加者と歓談を交えながら茶席を開催しました。

茶道体験



古儀茶道藪内流は、初代・藪内 剣仲を 流祖とし、西本願寺の庇護を受けて 400余年、古流の姿を守りつつ、利休時代の茶風を今に伝える武家茶道です。今回は、随竹庵七代 福田 龍庵が「一畳の中の万博」をテーマに世界各国の骨董品で点前座を設え、御菓子司・虎屋吉末の協力のもと、100 人超の国内外からの参加者と歓談を交えながら茶席を開催しました。

琉球舞踊の世界



琉球王朝時代より、豊かな文化、芸能を育んだ沖縄。琉球舞踊重踊流二世宗家志田 真木による琉球舞踊『四つ竹』『瓦屋』『加那ヨー』の他、エイサーを基に創作された『DIDI』が踊られました。琉球舞踊重踊流の波照間 永子による舞踊解説 や、桂 吉坊を交え所作のレクチャー体験も開催。戦後 80 年の節目に琉球舞踊を通じ、世界平和と生命の尊さを伝える姿勢を実感しました。

上方落語と上方寄席噺子



落語家の桂 吉坊、寄席三味線演奏の浅野 美希による、京阪神を発祥とする「上方落語」の実演（饅頭こわい）。その特徴の一つである、音楽（噺子）と言葉（落語）が一体となって物語を展開していく（ハメモノ）作品の実演（七段目）。言葉の発生とともに育まれた、語り芸の世界に音楽を携える事で、観客をさらに物語の世界へと誘いました。

上方落語と上方寄席噺子



落語家の桂 吉坊、寄席三味線演奏の浅野 美希による、京阪神を発祥とする「上方落語」の実演（饅頭こわい）。その特徴の一つである、音楽（噺子）と言葉（落語）が一体となって物語を展開していく（ハメモノ）作品の実演（七段目）。言葉の発生とともに育まれた、語り芸の世界に音楽を携える事で、観客をさらに物語の世界へと誘いました。

煎茶道の世界（煎茶お点前披露・試飲）



小笠原流煎茶道は、小笠原流礼儀作法を基礎として成り立った煎茶方式であり、伝統を守りつつも時代に即した形で国内外へ普及・伝承に努めている流派です。小笠原 秀邦 家元嗣の司会進行のもと、点前披露と試飲会を実施し、煎茶による和の文化と静寂のもてなしを参加者に提供しました。

和楽器によるアンサンブル



邦楽アンサンブル団体「かさね」による演奏で、箏・尺八・三味線をはじめとする 和楽器の音色をお楽しみいただきました。演奏されたのは 1990 年代に作曲された親しみやすい曲目で、伝統楽器ならではの繊細で美しい響きから、アンサンブルによって会場全体に広がる力強くダイナミックな表現まで伝統楽器の多彩な魅力を感じられるひとときとなりました。

和楽器によるアンサンブル



邦楽アンサンブル団体「かさね」による演奏で、箏・尺八・三味線をはじめとする 和楽器の音色をお楽しみいただきました。演奏されたのは 1990 年代に作曲された親しみやすい曲目で、伝統楽器ならではの繊細で美しい響きから、アンサンブルによって会場全体に広がる力強くダイナミックな表現まで伝統楽器の多彩な魅力を感じられるひとときとなりました。

南都楽所『春庭花』『蘭陵王』『納管利』



聖徳太子から続く雅楽の流れを、奈良の地で受け継いできた現代の南都楽所による、舞楽三曲。四人での優美な『春庭花』に続き、『蘭陵王』『納管利』の華やかな一人舞が披露されました。唐や朝鮮半島、またシルクロードを経た様々な国の文化芸能を色濃く残す音楽と舞姿が、千年の時空を超えて観客の目の前に立ち現れました。

ギャラリーEAST出演者一覧

月日	No	公演・展示等一覧	出演者
6月3日	1	大黒柱PROJECT紹介	金剛組、高松コンストラクショングループ、大黒柱PROJECT
	2	春花園BONSAI美術館の館長のお話	小林 國雄
	3	現代きもの披露 (振袖・留袖・花嫁など)	KIMONO PROJECT 一般財団法人民族衣裳文化普及協会
	4	万博で高砂を謡おう！&能楽囃子 (第1部)	謡・舞：齊藤信輔、松野 浩行、深野 貴彦 笛：野口 亮 小鼓：久田 陽春子 大鼓：森山 泰幸 太鼓：中田 弘美
	5	王朝装束「十二単」着装実演	KIMONO PROJECT 一般財団法人民族衣裳文化普及協会
	6	万博で高砂を謡おう！&能楽囃子 (第2部)	謡・舞：樹下 千慧、深野 貴彦、松野 浩行 笛：野口 亮 小鼓：久田 陽春子 大鼓：森山 泰幸 太鼓：中田 弘美 働：久田 杏海
	7	素浄瑠璃	太夫：竹本織太夫 三味線：鶴澤清志郎 口上：竹本織栄太夫
	8	「きもの大使」平原綾香さんトークショー	KIMONO PROJECT 一般社団法人日本きもの連盟
	9	世界に誇るSAMURAI Spiritsが切り拓く未来	全日本刀匠会 刀匠 月山 貞伸 合同会社伝統工芸炭生産技術保存会 藤元 優惠、経済界賛同者 アチーブメント株式会社代表取締役会長 青木 仁志、モデレーター：木村 麻子
	10	Breathing Media Projects ~Body as Traditional Media~	木村まり Violin and MUGIC® (MUGIC Motion) Gerard Assayag SOMAX (IRCAM/ REACH) 東野 珠実 笙 and Whole Breath SensorIBUKI長嶋 洋一 IBUKI (Art & Science Laboratory) 特別出演：小笠原 清基
6月4日	11	茶道体験	古儀茶道藪内流随竹庵七代 福田 籠庵
	12	琉球舞踊の世界	琉球舞踊 重踊流 志田 真木
	13	日本舞踊 上方舞山村流	山村流六世宗家 山村 友五郎
	14	2025年 万博に足りないのは岡本太郎だ！ 『太郎と太陽と大』	落語家 三代目 桂 春蝶
6月5日	15	上方落語と上方寄席囃子	桂 吉坊 浅野 美希
6月6日	16	Breathing Media Projects ~呼吸する伝統~	東野 珠実 笙 伊藤 光波子 舞楽 長嶋 洋一 IBUK (I Whole Breath Sensor開発者) 矢野 高史 (NTTデータヘルスケア共創プロジェクト室長) 安藤 亮 (NTTデータヘルスケア共創プロジェクト)
6月7日	17	煎茶道の世界 (煎茶のお点前披露・試飲)	公益財団法人小笠原流煎茶道
	18	留学生による日本古典舞踊公演	京都伝統文化交流会 (代表 藤間 千三郎) 花ノ本流宗家 花ノ本 寿 鳴物：望月 天明蔵 社中 後見：花柳 迪彦汰
	19	和楽器によるアンサンブル	邦楽アンサンブル団体かさね
6月8日	20	~伝統文化からまなぶSDGsアクション~ 絵本で知って万博で体験しよう	Gift for Children Project <共催>一般社団法人 持続可能社会推進機構 <出演>原琴乃(外務省職員、大阪大学招へい准教授、絵本作家)/朝日仁美 (絵本でSDGs推進協会代表理事、絵本専門士、学校司書)/門脇大 (株式会社 汐文社 副編集長) <後援>大阪大学大学院国際公共政策研究科/ E S G - インテグレーション研究教育センター/絵本でSDGs推進協会/株式会社 汐文社
	21	びっくり体験！伝統の智慧と技 刀鍛冶 『刀匠』 トークイベント	Gift for Children Project 全日本刀匠会 月山 貞伸 / 伝統工芸炭生産技術保存会 / 藤元 優惠 / こども万博実行委員長 手塚まり / こども特派員の皆さん
	22	子どものための創作伎楽 Co-GIGAKU 「唸しづめ」	日本寺子屋協会の子どもたち 大総演者：堀之内 真平 狂言回し：桂 吉坊 楽人：東野 珠実、鈴木 絵理、伊藤 光波子 鷹雪 伎楽面解説：數内 佐斗司
	23	高砂を謡おう！&能楽囃子 子ども体験能楽教室の発表会	謡・舞：高林呻二、高林昌司、今村哲朗 笛：貞光 智直 小鼓：清水 皓祐 大鼓：大村 滋二 太鼓：中田 弘美 働：久田 杏海、横山 奈帆子 こども能楽教室 米野教室、姫路城薪能体験小中学生親子教室、四万十不 破八幡宮つつみ子ども教室、岡町伝統芸能こども教室
	24	山村流 芽吹きの会 子どもたちによる山村流日本舞踊の披露	山村流芽吹きの会の生徒一同 山村 楽乃 桂 吉坊
	25	南都楽所『春庭花』『蘭陵王』『納曾利』	南都楽所

特別企画：伝統文化未来共創企画

人と自然の共生、そして現在 - 過去、そして未来への繋がり
とメッセージを伝える未来共創・特別企画を実施しました。

1970年の大阪万博で展示された盆栽が、55年の時を超えて大阪・関西万博に特別展示



1970 大阪万博出盆栽盆栽作家小林國雄作品

1970年の大阪万博で展示した樹齢1,000年の盆栽（展示協力：春花園 BONSAI 美術館）

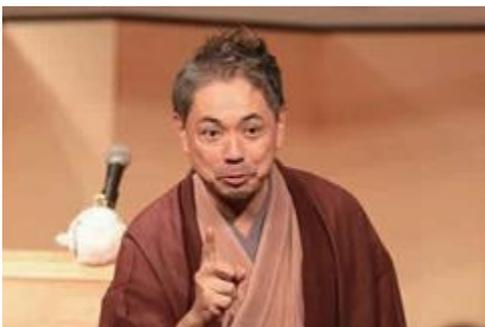
特別展示「70年万博の思いを継ぐ」（春花園 盆栽展示＋講話）

春花園による195MOKU（1970年展出）盆栽の展示と、伝統的手法と精神を伝える講話を通じ
1970年万博の思想を現代へ継承しました。

EXPO70の時に展示された二つの樹齢千年に及ぶ盆栽を東京春花園様のご協力により期間中展示を行いました。

一千年の木に代る束柱の技術と、一千年の木の命を生かし続ける盆栽の二つの人と自然との共存世界がエキスポ70の「人類の進歩と調和」に対するアイロニカルなオマージュといえる展示がギャラリーEAST舞台として設置されその舞台では千四百年前の雅楽から近世の舞踊、演芸、工芸まで様々な人の営みをご覧いただける世界を作り出していました。人から人へ、礼に始まり礼に終わる稽古という伝達方法で伝えられ改めて人間の記憶メディアとしての必要性を強く打ち出せたと考えます

特別企画「2025年万博に足りないのは岡本太郎だ！『太郎と太陽と大』」



特別企画「2025年万博に足りないのは岡本太郎だ！ 『太郎と太陽と大』」

55年前の大阪万博で太陽の塔を作った岡本太郎。何もかも前向きに進む高度経済成長の社会に突きつけた彼の思いは、縄文から現代そして未来の人間に通底する根源の問いでもあります。桂春蝶によって演じられた創作落語『太郎と太陽と大』は、その精神を大阪万博の会場で今を生きる、超満員の客席に未来への問いと希望を感じさせる一席となりました。

特別展示「70年万博の思いを継ぐ」（岡本太郎万博の石展示）



特別展示「70年万博の思いを継ぐ」 （岡本太郎万博の石展示）

岡本太郎が手掛けた万博展示の石『忘却』を展示し、その芸術性と万博の歴史的価値を紹介、来場者に時代と文化への理解を促しました。

特別企画：伝統文化未来共創企画

Breathing Media Projects ～ Body as Traditional Media ～



作曲家・笙演奏家である東野 珠実が主宰し、〈呼吸〉をテーマに芸術とテクノロジーの融合を追求すべく、1996年以来世界各地で断続的に活動してきた「Breathing Media Projects」。本公演では、ヴァイオリンの名手でありモーションセンサーMUGIC®の開発起業家（米国）でもある木村 まり、IRCAM/パリ国立音響音楽研究所からSOMAX開発者ジェラルド・アサヤンを招聘。舞台では、笙やヴァイオリンの演奏情報、弓馬術礼法小笠原流三十一世宗家嫡男小笠原 清基、舞樂 伊藤光波子の所作情報をデータ化し音響映像ライブを展開。万博ならではの国際性と先進性をもって、武道、芸能の伝統的な身体性を拡張するかつてない共創を実現しました。

Breathing Media Projects ～呼吸する伝統～



書道、武道、舞踏、工芸に至るまで、人々の繰り出す技はすべからく〈呼吸〉のもとにあります。ここでは笙という呼吸そのものを音楽と化すメディアを中心に、日本において千年をかけて磨き抜かれた様々な分野の技に着目。當野 泰伸による象牙の笙、輪島漆芸家 小西 綾野による総漆塗の笙など、唯一無二の美しさと機能性を兼ね備えた伝統楽器製作の最新技術を紹介。また、東野 珠実と長嶋 洋一静岡文化芸術大学名誉教授の共同開発による呼吸センサーIBUKIを用いた演奏、NTTデータヘルスケア共創ラボによる先端技術を用いた呼吸にまつわるヘルスマonitoring体験会も実施。伝統+科学+技術を通じて、呼吸と共にある私たち人間の未来を展望しました。

「～世界に誇る SAMURAI Spirits が切り拓く未来～」



こどもたちの未来へ本物に触れる機会を創出するGift for childrenの特別企画として、今、海外や若い世代にも大人気の日本刀や刀鍛冶の匠の技と精神性を学ぶ特別企画として全日本刀匠会 月山 貞伸様、藤元 優惠、そして経済界の賛同者である青木 仁志様にもご登壇いただき、国際化社会の中で、世界最古であり、千年を超える日本の伝統の智慧が現代社会のリーダーシップどのように影響するのか、どのような共創を生み出せるのかなどを楽しく学びながら語っていただきました。

弓馬の体験・木馬×VR 体験



特定非営利活動法人七五が主宰している『武士の学校』として弓馬術礼法小笠原流による実演とVR体験を融合させ、伝統武道の所作を未来的な技術を通じて体感できる場として実施、子どもたちにとって貴重な機会となり大変賑わっていました。

子供たち向けプログラム

TERACOYA ～まちなかで育むいのち～

主役は、未来を担う子どもたちと若手世代。

かつて江戸時代の日本各地に存在した「寺子屋」は地域全体で子どもを育む「まちの学び場」でした。「TERACoYA（てらこや）」とは、この日本なりの学びのあり方を会場にいる皆さまと共に現代に蘇らせるプロジェクト。

近年、学校外での学びが求められるなか、一般社団法人日本寺子屋協会はこの原点に立ち返りこれからの教育のヒントを日本の伝統文化の中に見出す試みを行いました。

「TERACoYA（てらこや）」という言葉には、「まちで子どもを育てる文化を共に未来へつなぐ」という思いが込められています。

本プロジェクトによって様々な伝統芸能と結びつき、伝統文化と教育との共創の機会が生まれました。

特に数内佐斗司監修、制作の創作伎楽Co-GIGAKUでは子どもたちが稽古を重ねて万博での初演『鯨しづめ』を成功させ、万博を出発点に今後も続く活動が誕生しました。

※企画/運営協力：一般社団法人日本寺子屋協会

～ 伝統文化からまなぶ
SDGsアクション～
『絵本で知って万博で体感しよう』



SDGsの17ゴールを題材とした絵本を紙芝居にし、読み聞かせを通じて、SDGsと日本の伝統文化との関わりや、「もったいない・感謝・勇氣」といった心を持つことの大切さを伝えました。

伝統の智慧と技 刀鍛冶『刀匠』
トークイベント・金属磨き
銘切ワークショップ



刀鍛冶や炭焼きの伝統文化を学び、実際に金属を磨いたり銘を刻んでもらうなどの体験型ワークショップや、こども万博とのコラボレーションでこども特派員がQ&Aを行うなど楽しい体験型イベントを開催。

檜皮葺ワークショップ



日本の伝統建築技法「檜皮葺（ひわだぶき）」は、大阪・住吉大社や奈良・春日大社など歴史的寺社建築に用いられてきた屋根葺き技法。職人の指導のもと竹釘打ちなどを体験、技の難しさや魅力を体感しました。

能楽子ども教室



岡町伝統芸能こども教室（大阪）・四万十不破八幡宮つづみ子供教室（高知）・姫路城新能体験小中学生親子教室（兵庫）・こども能楽教室 米野教室（愛知）の4つの能楽教室の生徒たちによる仕舞、大鼓、小鼓の演奏会がギャラリー EAST を舞台に開催されました。参加者は親子参加を含む延べ32人。日頃の稽古の成果を万博の舞台上で精一杯披露されました。今回の参加を誇りと思ってくれることを期待せずにはられない生徒達の元気な演奏でした。

宝蔵院流高田派 槍術
体験ワークショップ



宝蔵院流の特徴は、「円錐、入身、鎌」の3本柱にあります。具体的には、槍を使って様々な方向で三角形をつくり自分を円錐の中に置く『円錐の理』により、相手の攻撃をはじくのではなく、円錐を使って受け流し、同時に入身を使い間を詰めていく攻防一致に極意があります。そこに鎌（十文字槍）を駆使することで多彩な攻防（技）を可能にしました。当日は多くの子ども達に円錐の理を体感してもらい、古武術の素晴らしさを学んでいただきました。

日本舞踊 山村流・芽吹きの会
子どもたちによる披露



山村流の日本舞踊を学ぶ子どもたちによる、昔話を元にした「桃太郎」、古き良き大阪の賑わいをうたう「南地小唄」を披露。子どもたち自身で英語による曲目の紹介もあり、指導の山村 菜乃によるワークショップでは、客席の子ども達も一緒になって楽しむ舞ぶりに、大人も子どもも笑顔の絶えないひとときとなりました。

子どものための創作伎楽
Co-GIGAKU
『鯨しづめ』



Co-GIGAKU『鯨しづめ』の上演。伶楽舎の東野珠実らによる演奏・原案を坂本 尚志・台本を落語家の桂 吉坊が担当。彫刻家の数内 佐斗司の鯨をはじめとする伎楽面の製作協力、堀之内 真平の操る大鯨と子ども達の舞台を通じて、地震を鯨に見立てた江戸の人の遊び心や、自然や神仏と人、違う者同士が共に生きる大切さを感じました。また、開演前には「道行」と称する大鯨と楽人によるお練りもポップアップステージ南で行われ、会場を盛り上げました。

日本全国の特選伝統工芸品販売



6月3日・4日

《EXPOホール「シャインハット」出展協賛者一覧》

- ・有田焼 仁（陶器・有田焼）
- ・幸灯工房（和紙灯）
- ・赤穂緞通ぎおん（赤穂緞通）
- ・野田版画工房（唐紙・屏風）
- ・中村 元風（陶器・九谷焼）
- ・樽井 宏幸（奈良漆器）
- ・小西 寧子（奈良漆器）

6月3日～8日

《ギャラリーEAST 出展協賛者一覧》

- ・有田焼 仁（陶器・有田焼）
- ・赤穂緞通ぎおん（赤穂緞通）
- ・野田版画工房（唐紙・屏風）
- ・中村 元風（陶器・九谷焼）
- ・COCHAE（折り紙・祭り巾着等）
- ・備前凸版工作所（紙製品・大津絵等）
- ・萩原株式会社（畳）
- ・株式会社 丸宇（お茶）
- ・長崎そのぎ茶 西海園（お茶）
- ・豆扇本舗 石原三静（ミニ扇子アクセサリ）
- ・談山神社（限定御朱印）

能登半島地震復興支援特別企画

能登半島地震の被災地の1日でも早い復旧、復興を願う、各地の伝統工芸関係者などによる復興支援の寄付商品の販売や、能登の恵みをふんだんに使用した復興支援特製『能登牛そばろ膳』に寄付を一部つけるなど、関係者の温かい協力により145,178円の寄付金が集まりました。

寄付金は年内に被災地に寄付される予定です

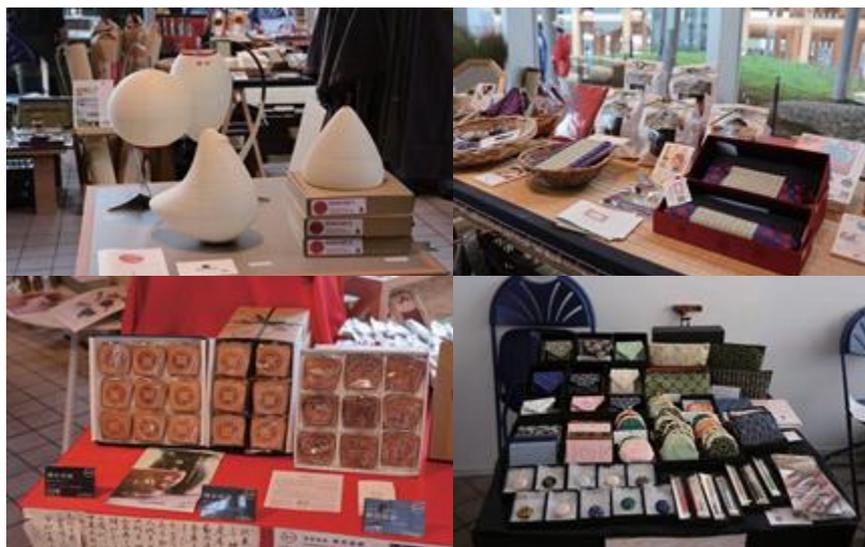
特別企画・復興支援 能登の恵み弁当企画



【共創】 伝統文化未来共創Project・まねき食品株式会社

【協力】 令和7年度日本商工会議所青年部/キモノプロジェクト/ヤマトグループ株式会社

復興支援基金付商品販売企画



【協力企業】

- ・松葉畳店（畳小物）
- ・鈴木茂兵衛商店（提灯）
- ・お茶染めWashizu（衣服・雑貨）
- ・ぬり工房楽（輪島塗）
- ・御菓子司 虎屋吉末（和菓子）
- ・龍村光峯（錦織）
- ・ハッピーリンク株式会社（久留米糀）

Special thanks

1年半前、0から始まった伝統文化未来共創Projectは
1週間の総来場者数約9万人を記録し、万博最大規模の文化催事となりました。
また、当日は全国47都道府県の学生やボランティア、伝統文化継承者の方々、
世界15カ国の海外ゲストなど1,700名を超える関係者やスタッフが集い活動を支えました。

皆様よりご協賛いただいた貴重なお品や、沢山の差し入れ、お気持ちをいただきましたおかげで
無事に1週間を乗り越えることができました。改めて心より御礼申し上げます。

伝統文化未来共創Project実行委員会一同



Photo Gallery (ボランティア)



Photo Gallery (ボランティア)



日本と世界、そして次の世代の豊かな未来のために、『日本文化を世界へ、そして地域と分野の垣根を超えて共に新たな文化を共創しよう!』同じ志のもとに日本全国各地から集い、最後まで力を尽くしてくださった有志の皆様へ想い一つ、ゼロからのスタートであった本プロジェクトの実現には幾多の困難もありましたが、常に皆様の明るい笑顔に支えられ

それぞれが役割を果し、ワンチームとなって進めてきたからこそ、万博最大級の文化催事にまで発展させることができました。皆様の誠心誠意の貢献に、心から感謝と敬意を込めて。本当にお疲れ様でした! また必ずお会いしましょう!

伝統文化未来共創Project実行委員会一同

当プロジェクトの最新情報や今後の活動等につきましては
下記 SNS でご案内いたしますのでご覧ください。

Facebook

<https://www.facebook.com/j.culture.pj>



Instagram

<https://www.instagram.com/j.culture.jp/>



X (旧 Twitter)

https://x.com/j_culture_pj



【デジタル冊子編集チーム】

石田 海 岩根 えり子 上野 聖真 大内 礼子
木村 麻子 小谷 由美子 花柳 寿寛福 廣畑 賢一
松田 優一 八木橋 比佐樹

【特別寄稿】

賛同者
野上記念法政大学能楽研究所 所長 宮本 圭造

【協力】

大倉 源次郎 桂 吉坊 坂本 尚志